

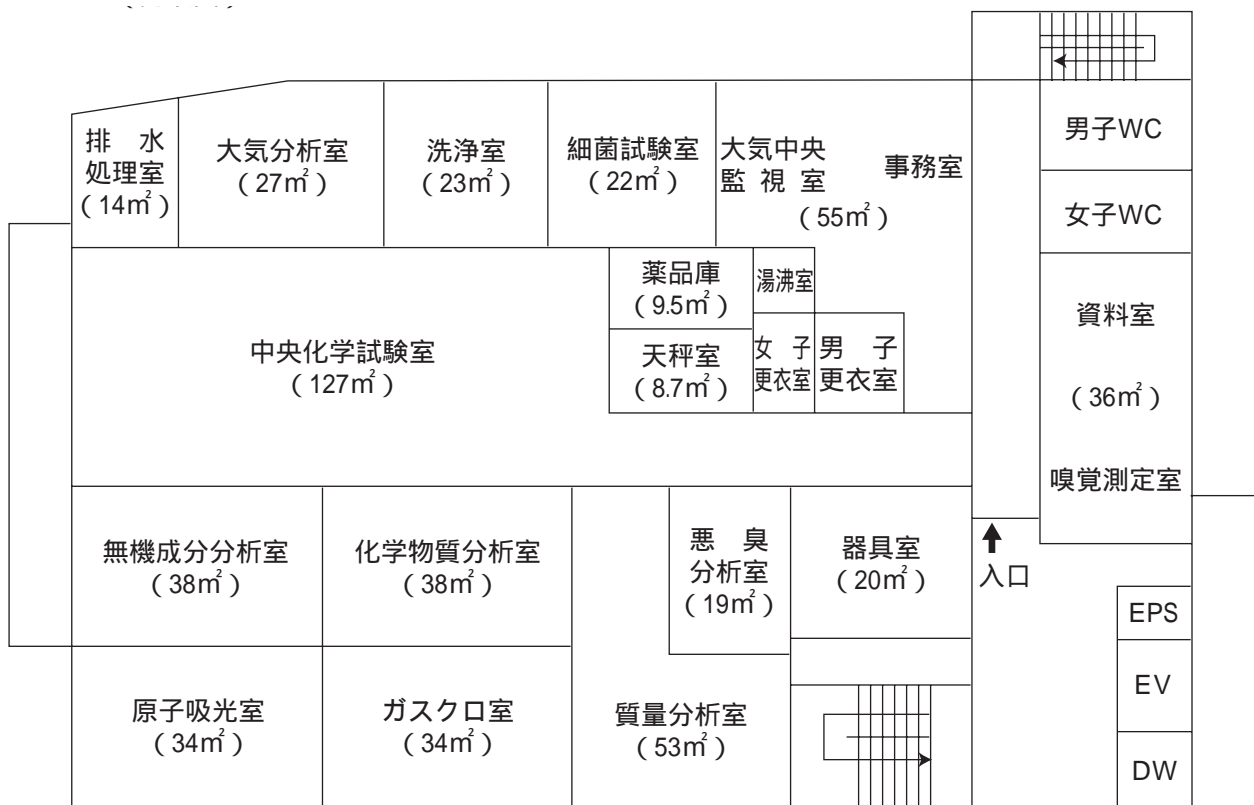
4. 関係施設

(1) 豊橋市環境調査センター

豊橋市環境調査センターでは、大気環境及び水環境等の監視及び規制に係る検査を行っている。

- ・所在地 豊橋市今橋町1番地、豊橋市役所立体駐車場6階
- ・構造 鉄骨造
- ・面積 709.8m²

(見取図)



(2) 環境センター (収集部門)

ごみの収集は市内を3分割し(東・南・西) それぞれに収集基地を設けたうえ、東部・西部環境センターにおいては処理施設への搬送効率を高めるため中継施設を建設し、収集運搬業務の効率化を図っている。

東部環境センター

所在地	豊橋市飯村町字高山11の19						
敷地面積	12,128.00㎡						
建築規模	用途	管理棟	プラスチックごみ処理棟	車庫棟及び点検棟	車庫棟C	保冷库等	合計
	構造	鉄筋コンクリート造3階建	鉄骨造2階建	鉄・亜・平	鉄骨造平屋建		
	延床面積	1,375.63㎡	645.56㎡	991.95㎡	471.20㎡	56.98㎡	3,541.32㎡
	着工	H. 2. 10. 19	H. 14. 11. 1	H. 5. 10. 18	H. 15. 7. 7		
	竣工	H. 4. 3. 20	H. 15. 3. 20	H. 6. 3. 16	H. 15. 11. 28		

東部中継施設

対象ごみ	もやすごみ、プラスチックごみ、こわすごみ						
中継方式	コンパクト・コンテナ方式						
能力	150t / 日						
建築規模	用途	中継輸送施設			ホーデンフィルター室	ポンプ室・油庫・倉庫	合計
	構造	鉄筋コンクリート造3階建一部鉄骨造平屋建			鉄・亜・平		
	延床面積	1,626.25㎡			97.20㎡	165.58㎡	1,889.03㎡
	着工	S.38. 4. 1 (鉄骨造部) S.42. 9. 29 (鉄筋コンクリート造部)			S. 59. 12. 16		
	竣工	S.38. 12. 14 (") S.44. 5. 20 (")			S. 60. 7. 31		
建設費	323,484千円	起債	157,000千円				
		一般財源	166,484千円				
改良工事	着工	H. 11. 5. 17		改良工事費	475,181千円	起債	234,300千円
	竣工	H. 12. 6. 30				一般財源	240,881千円

東部汚水処理施設

処理能力	35m ³ / 日		
処理方法	活性汚泥処理法		
建築規模	用途	汚水処理施設(建屋)	汚水処理施設(プラント)
	構造	鉄骨造2階建	
	延床面積	566.71㎡	
	着工	H. 4. 9. 18	
	竣工	H. 5. 8. 4	
施工業者	(株)原田工務店		三菱レイヨン・エンジニアリング(株)
建設費	451,569千円	起債	310,000千円
		一般財源	141,569千円

南部環境センター

所在地	豊橋市東七根町字宝地道24					
敷地面積	5,412.00㎡ (内804.38㎡は豊橋市リサイクルセンターにて使用)					
建築規模	用途	管理棟	車庫棟	油庫	保冷库	合計
	構造	鉄筋コンクリート造2階建	鉄骨造平屋建	鉄骨造平屋建	コンクリートブロック造・ス・平	
	延床面積	612.00㎡	514.50㎡	10.00㎡	4.93㎡	1,141.43㎡
	着工	S. 61. 9. 25	S. 61. 11. 27	S. 61. 11. 27	H. 2. 4. 14	
	竣工	S. 62. 3. 26	S. 62. 3. 26	S. 62. 3. 26	H. 2. 7. 11	

西部環境センター

所在地	豊橋市神野新田町字京ノ割46の1					
敷地面積	10,060.00㎡					
建築規模	用途	管理棟	車庫棟	油庫	保冷库	合計
	構造	鉄筋コンクリート造2階建	鉄骨造平屋建	鉄骨造平屋建	コンクリートブロック造・ス・平	
	延床面積	474.67㎡	384.00㎡	10.00㎡	4.93㎡	873.60㎡
	着工	S. 63. 9. 30	S. 63. 11. 21	S. 63. 11. 21	H. 2. 4. 14	
	竣工	H. 元. 3. 20	H. 元. 3. 20	H. 元. 3. 20	H. 2. 7. 11	

西部中継施設

対象ごみ	もやすごみ、プラスチックごみ、こわすごみ					
中継方式	コンパクト・コンテナ方式					
能力	中継能力100t / 日 (50t × 2系列)			汚水処理能力13m³ / 日		
建築規模	用途	中継輸送施設	油貯蔵庫	機械設備	合計	
	構造	鉄骨造一部鉄筋コンクリート造2階建	鉄筋コンクリート造折板葺			
	延床面積	2,193.89㎡	10.99㎡		2,204.88㎡	
	着工	H. 7. 9. 20	H. 7. 9. 20	H. 7. 6. 16		
	竣工	H. 8. 12. 25	H. 8. 12. 25	H. 9. 3. 20		
建設費	491,310千円		947,600千円		1,438,910千円 財源内訳 国庫補助金 694,046千円 県補助金 124,150千円 起債 568,000千円 一般財源 52,714千円	

なお、ステーション収集以外にごみ収集の省力化と適正処理を図るため中高層住宅を対象にコンテナを設置しているが、これに替わる方法として平成2年度より圧縮積替ボックスの導入を推進している。

圧縮積替ボックス設置状況

・環境部設置分

年度	設置場所	建物面積	ドラム容量	着工	竣工	構造
2	市営柳原住宅 2区	44.88 m ²	24 m ³	H. 2 . 9 . 20	H. 3 . 3 . 5	鉄筋コンクリート造 平屋建
	市営柳原住宅 3区	36.00	18			
	市営才ノ神住宅	44.62	20			
	市営城山住宅	42.32	18			
3	市営西部住宅 1区	23.52	8	H. 3 . 10 . 17	H. 4 . 3 . 12	
	市営西部住宅 3区	28.56	12			
	市営西部住宅 4区	28.56	12			
4	市営西口住宅(1丁目)	28.77	12	H. 4 . 9 . 30	H. 5 . 3 . 11	
	市営西口住宅(2丁目)	27.51	11			
	市営新多米住宅	30.45	13			
5	県営西口住宅(北)	30.45	13	H. 5 . 5 . 26	H. 5 . 11 . 6	
	県営西口住宅(南)	30.45	13			
環境部設置分計		12基				

・他部局設置分

年度	設置場所	面積	ドラム容量	竣工	構造
63	総合動植物公園	52.50 m ²	18 m ³	S. 63.11	鉄骨スレート葺 平屋建
	総合体育館	52.50	18		
3	豊橋競輪場	13.50	10	H. 4 . 3	屋外型鋼板製
他部局設置分計		3基			

(3) 中間処理施設

資源化センター

資源化センターは、7分別収集されたごみのうち「もやすごみ」「大きなごみ」「こわすごみ」「有害ごみの一部」を焼却・再利用施設において中間処理するとともに「資源ごみ」のうち布類を布搬入積込ヤードに保管している。また、し尿・浄化槽汚泥はし尿処理施設において処理するなど廃棄物の総合処理施設として昭和55年より稼働している。以来、年々増加するごみ量に対処するため平成2年度には焼却炉を増設(3号炉)、平成14年度には環境に配慮した焼却炉に更新する(1、2号炉)等の施設整備を行い廃棄物の適正処理に努めている。

また、処理段階で発生する熱エネルギーを施設内利用・隣接する温室団地に還元、廃棄物のうち再生できるものは資源として活用するなど資源循環型社会構築の一翼を担っている。

所在地	豊橋市豊栄町字西530						
敷地面積	45,145.30m ²						
建築規模	用途	西工場棟(1・2号)	東工場棟(3号等)	管理棟	リサイクルプラザ	計量棟	その他
	構造	鉄筋鉄骨コンクリート造 地上6階、地下1階、PH階	鉄筋鉄骨コンクリート造 地上5階、地下1階	鉄筋鉄骨コンクリート造 2階建	鉄筋鉄骨コンクリート造 3階建	鉄骨造 2階建	洗車棟 車庫棟他
	延床面積	19,143.81m ²	13,937.01m ²	1,574.78m ²	887.88m ²	166.64m ²	568.36m ²
	着工	H. 10. 9. 27			H. 10. 9. 27	H. 10. 9. 27	
	竣工	H. 14. 3. 15	S. 55. 3. 31	S. 55. 3. 31	H. 14. 3. 15	H. 11. 3. 31	
	増改築		H. 15. 8. 11	H. 3. 2. 20			
建設費	第一期工事						
	焼却施設1・2号炉 H14. 4 廃止						
	高速堆肥化施設	H14. 4 廃止	財源内訳	国庫補助金	3,742,565千円	焼却	4,407,031千円
	再利用施設	H14. 4 廃止		県補助金	1,404,066千円	高速堆肥化	1,251,095千円
	し尿処理施設			起債	2,893,500千円	し尿	2,438,472千円
	(S55. 3月竣工)	8,557,330千円		一般財源	517,199千円	再利用	460,732千円
施工業者	三菱重工業(株) 三菱レイヨン・エンジニアリング(株) 豊橋事業所 富士車輛(株) 共同企業体						
建設費	第二期工事(増設炉) 財源内訳 国庫補助金 1,198,713千円						
	焼却施設3号炉 県補助金 449,517千円						
	(H3. 2月竣工) 3,086,403千円 起債 1,090,000千円						
	一般財源 348,173千円						
	施工業者	三菱重工業(株)					
	第三期工事(更新炉) 財源内訳 国庫補助金 6,276,217千円 焼却 16,317,210千円						
焼却施設1・2号炉 県補助金 137,434千円 再利用 1,637,790千円							
再利用施設 起債 10,352,600千円							
(H14. 3月竣工) 17,955,000千円 一般財源 1,188,749千円							
施工業者	三井造船(株)						
施設設備	焼却設備	熱分解・高温燃焼溶融炉				能力	200t / 日 2基
		ストーカ炉				能力	150t / 日 1基
	し尿処理施設	標準脱窒素処理方式				能力	243kl / 日
	再利用施設	回転式破砕機、前処理用切断式破砕機、前処理用切断機				能力	70t / 日(5h)

資源リサイクルセンター

資源リサイクルセンターでは7分別で収集された「資源ごみ」のうち、ビン、カン、ペットボトルを搬入し、資源として活用できるものを選別、再利用し、不燃物は最終処分場へ搬出し適正な処理を図っている。

所在地	豊橋市東七根町字宝地道31～33				
敷地面積	4,856.38m ² (南部環境センター敷地804.38m ² 含む)				
建築規模	用途	管理棟	工場棟	工場棟	延床面積 1,472.53m ²
	構造	鉄骨造 2階建	鉄骨造 2階建	鉄骨造	
	延床面積	180.00m ²	1,264.37m ²	28.16m ²	
	着工	H.元. 9. 22	H.元. 9. 22	H.12. 4. 18	
	竣工	H. 2. 3. 20	H. 2. 3. 20	H.12. 7. 31	
施工業者	三菱レイヨン・エンジニアリング(株)豊橋事業所				
処理能力	ビン・カン処理量45t / 日(6h)		ペットボトル処理量 4.2t / 日		
建設費	359,980千円				

(4) 最終処分施設 (埋立処理場)

埋立処理場では7分別収集されたごみのうち「うめのごみ」や中間処理残さの適正処分を行っている。

また、産業廃棄物の投入許可をした物(公共廃棄物)の処分も一般廃棄物処分の支障のない範囲で処分している。

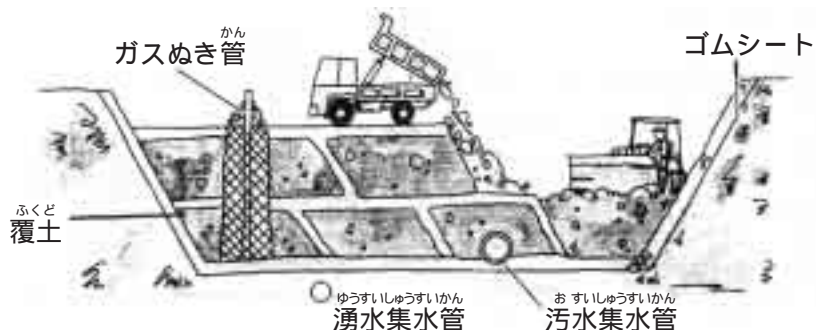
事務所等

所在地(事務所)	豊橋市高塚町字東大山61						
埋立計画面積	150,000m ² (第5次高塚 工区)						
埋立計画年度	平成4年度～平成18年度						
総埋立処理計画量	1,588,000m ³						
建築規模	用途	事務所	倉庫	油庫	車庫	車庫	作業棟
	構造	鉄骨造平屋建	プレハブ造平屋建	プレハブ造平屋建	鉄骨造スレート葺平屋建	鉄骨造スレート葺平屋建	プレハブ造平屋建
	延床面積	319.40m ²	48.60m ²	38.88m ²	166.69m ²	102.04m ²	131.22m ²
	着工	S. 60. 12. 23	S. 60. 12. 23	S. 47. 5. 13	S. 61. 4. 14	S. 61. 4. 14	S. 61. 4. 14
竣工	S. 61. 4. 21	S. 61. 4. 21	S. 47. 5. 25	S. 61. 6. 27	S. 61. 6. 27	S. 61. 6. 27	
建物延床面積	806.83m ²						

浸出汚水処理施設

埋立処理した廃棄物から浸出する汚水を集水管・ポンプ・圧送管等で1か所に集め高級処理して環境保全の向上を図っている。

所在地	豊橋市伊古部町字落合70			
敷地面積	2,804m ²			
処理能力	500m ³ /日			
調整池能力	4,000m ³ [施設内2,000m ³ +圧送ポンプ場併設(2か所)2,000m ³]			
処理方法	高級処理〔沈殿・生物処理・化学処理・物理処理(砂ろ過、活性炭)・滅菌〕			
処理水放流河川	落合川(梅田川水系)			
水質(放流水)	水質汚濁防止法第3条第1項に基づく排水基準を遵守			
着工	S 55. 9. 30			
竣工	S 56. 3. 20			
建設費	199,00千円	財源内訳	国庫補助金	75,855千円
			県補助金	18,963千円
			起債	45,500千円
			一般財源	58,682千円
施工業者	荏原インフィルコ(株)			



埋立事業の概要

区分	地区名	埋立面積	埋立年度	廃棄物埋立処理量
第1次	大縄手地区	1.0 ha	S.45年	100,856 t
第2次	西ノ谷、 伊古部中部地区	27.1	S.46年～52年9月	559,132 t
第3次	伊古部東部地区	7.8	S.52年10月～55年6月	257,171 t
第4次	坪ノ谷地区	11.6	S.55年7月～61年4月	330,504 t
小計		47.5		1,247,663 t
第5次	高塚地区	第Ⅰ工区	S.61年5月～H.2年1月	298,472 t
		第Ⅱ工区	H.2年1月～5年1月	326,542 t
		第Ⅲ工区	H.4年11月～18年度(予定)	現在埋立中 1,588,000m ³ (予定)
参考 第5次高塚地区 第Ⅲ工区年度別内訳				H.4年度 59,473m ³ H.5年度 151,791m ³ H.6年度 148,280m ³ H.7年度 149,680m ³ H.8年度 166,059m ³ H.9年度 164,452m ³ H.10年度 165,921m ³ H.11年度 125,691m ³ H.12年度 114,996m ³ H.13年度 81,899m ³ H.14年度 74,181m ³ H.15年度 57,262m ³ H.16年度(計画) 48,870m ³

